

改修工事の進捗状況について (平成31年4月～令和元年6月)

西部クリーンセンターにおける基幹的設備改良工事の進捗状況をお知らせします。

4期目の工事の実施

工事は、主要な機器が立体的に重なる構造であること、作業員の安全確保、さらに、ごみ処理を継続して行う必要があることから、工期を4期に分けて施工していく計画としております。

現在、最後の工程である4期目の工事が完了し、しゅん工に向けて、片付け、試験運転等調整を行っております。

主な整備及び更新

【破砕機】

ハンマー、軸、軸受け、外装等の部品の更新

【排出コンベヤ】

トラフ、カバー、ライナー等の部品の更新

【破砕機】

供給フィーダより送られてきた破砕ごみを回転式のハンマーで小さく砕くための機器です。破砕機のハンマー等を更新し、機能回復を図りました。



更新前



更新後



更新後の破砕機(後部ドア 開)



更新後の破砕機(内部)



大型クレーンを使って、破碎機内部にあるローター軸の取替を行いました。

【排出コンベヤ】

破碎機の下部に設置されており、砕かれたごみを振動によって次のコンベヤまで搬送する設備です。コンベヤのトラフ等を更新し、機能回復を図りました。



更新前

更新後

しゅん工までわずかとなりましたが、引き続き、ご協力をお願いします。

